

四日市地区の**糖尿病患者**の皆さんへ

大規模災害になったら…

大規模災害直後の非常事態の際の対処法
(四日市コンセンサス)

*経口糖尿病薬は、**原則飲まない。**

*インスリン使用中の患者さんは、

速効型 (早く効くインスリン) は、**打たない。**

持効型 (長時間効くインスリン) **のみ打つ。**

手持ちの持効型インスリンが少ない場合は、
インスリンが入手出来るまで、

最低でも通常量の半分は打つ。

あくまでも、**食事や薬の供給が始まるまでの限定した**対処法です。

◆大規模災害に備えて…

- * 大規模災害に備えて、日頃から、治療薬は自分で備蓄し、最低でも1週間分は確保し、お薬手帳と一緒にすぐに持ち出せるように準備しておく。
- * 公的支援が始まるまでの最初の1週間程度を自分達だけで乗り切る必要がある。

◆大規模災害の直後では…

- * 十分なカロリーを確保出来ない事が多い。
- * 避難所では食事が偏り不規則になるため、むしろ低血糖に陥りやすい。
- * 避難所では重労働をしなくてはならない事があり、低血糖を招きやすい。
- * 1型糖尿病の患者さんでは、インスリンの確保は必須。

四日市医師会
四日市薬剤師会